

ダリ天才日記 (1990)

DALI

メディア 映画

ジャンル 伝記 アート

製作国 スペイン

色彩 Color

時間 112分

初公開日 1991/10/26

公開情報 TBS=デラ=ヘラルド提供/ヘラルド

【キャッチコピー】

すごいウソを言った。もう後戻りはできない。

【解説】

スペインが生んだ今世紀最大の天才画家、サルヴァドール・ダリ。シュールレアリスムの画家であるのみならず、映画、舞台芸術、そしてファッション・モードの領域に至るまでその偉才を発揮した才人。映画は、ダリとガラ夫人がニューヨークに上陸する、まだ知名度の低かった頃の時代から、様々な奇行的なパフォーマンス、ダリとガラ夫人の出会い、そして破天荒な若き日々を活写してゆく。ダリの奇想天外な半生を映画化したオマージュではあるが、ダリ本人のその特異なキャラクターに重点を置き、さらに彼の創作活動の“核”となるべき心理的背景をも描く事で、単なる伝記映画の枠を超えてフェリーニ的な毒気を発散するような、アナーキーで狂躁的なスラップスティック・コメディの装いを持った娯楽作に仕上がっている。

【クレジット】

監督	アントニー・リバス	Antoni Ribas
製作	ヴィト・ディ・バリ リカルド・ディ・バリ	
製作総指揮	ミゲール・サンズ エンリク・ゴマ アントニー・リバス	Antoni Ribas
脚本	ミゲール・サンズ エンリク・ゴマ アントニー・リバス テミストクレス・ロペス	Antoni Ribas Temistocles Lopez
撮影	マカリ・ゴルフエ	
音楽	アントニオ・セッチ	Antonio Secchi
出演	ロレンツォ・クイン サラ・ダグラス マイケル・W・キャトリン ニコラ・ステファノフ	Sarah Douglas